

議会報告会での意見・要望等
【分類1であり、類似のものは集約】

○災害時の要配慮者への支援に関すること

- ・地域で把握している要配慮者などと市の名簿との一元化ができていない。また、その要請もなぜまちづくり協議会でなく民生委員なのか。民生委員も高齢化していることを考えてほしい。【勝立】
- ・1月の寒波による断水時には、要配慮者の名簿が開示されたが、高齢者のひとり暮らしなど本当に必要な人の名簿が無かったので、名簿の見直しをしてほしい。【吉野、大正小】
- ・要配慮者名簿については、地域住民のことを良く知っている民生委員の意見を聞いてほしい。【総福】
- ・現在、福祉避難所は、総合福祉センター1か所のみとなっているが、当該箇所へ交通の便など行きづらい方もいるので要配慮者の福祉避難所を増やしてほしい。【三池】
- ・熊本地震では、高齢者や障害者の方などが避難所へ避難できていない状況もあるので、避難所までの支援や福祉避難所等の把握と対応策を早急に考えてほしい。【駛馬】
- ・要配慮者として支援を受ける方々も、互助を育むためにも、地域活動などに無関心ではなく市民の一員として地域との関わりをもっと持ってほしいし、行政としても、そのような対応・対策を図ってほしい。
【駛馬】

○コールセンターに関すること

- ・コールセンターについては、設置不要であり、再検討してほしい。
【吉野、手鎌、総福、駛馬】
- ・コールセンターについては、現在、市役所の電話対応、サービスも良く、回答も早い、多くの費用をかけて設置するべきではないと思うので、再検討してほしい。【三池】
- ・市の行政には、市の職員で、効率化には総合窓口（受付）等再検討してほしい。【駛馬】

上記の分類1のうち、※① 災害時の要配慮者への支援に関することにつきましては、議会の総意として市長に対して取り組むよう要望しています。

その結果につきましては、このホームページ等でお知らせする予定です。

また、※② コールセンターに関することにつきましては、平成28年度は設置を見送りする旨などの回答がありました。今後も引き続き、市当局の取り組みを注視するなどしていきます。

※①災害時の要配慮者への支援に関することについては、議会報告会での意見・要望を受けて、9月定例会の質疑質問や決算特別委員会の中でも、市当局に対する意見・要望として取り上げており、議会の総意として次のように取りまとめ、市長に回答を求めることとしました。

1. 災害時における要配慮者への対応については、庁内で連携した要配慮者名簿の作成を早急に進めるとともに、民生委員・児童委員を初め関係団体や事業所等とも協議しながら、地域の状況も反映した現場で活用できる名簿の作成を含め、実態に即した実効性のある仕組みづくりに取り組まれない。

※②コールセンターに関することについては、先の平成28年3月の予算特別委員会で全会派及び無所属委員全員による賛同を受けて、議会の総意として次のように取りまとめ、市長に要望しました。

1. コールセンターの設置については、設置場所、委託期間、行政とコールセンターの業務のすみ分け等を再検討して、費用対効果を明確にし、その内容を所管委員会等にしっかりと示されたい。

その後、コールセンターの設置については、6月議会、9月議会において質疑質問や所管委員会での審議など行う中で、市当局から平成28年度は設置を見送りする旨の回答を受けました。